

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06215
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学			開催方法 (キャンパス・施設)	■対面 (三原キャンパス) □オンライン (同時・録画)	
2. 科 目 名	急性期看護を学ぶ「手術を受ける患者の看護を実践してみよう」(午前)					
	学問分野	番 号	34	名 称	保健	
3. 担当教員	岡田淳子	保健福祉学部保健福祉学科看護学コース			教授	
	黒田寿美恵	保健福祉学部保健福祉学科看護学コース			教授	
	中垣和子	保健福祉学部保健福祉学科看護学コース			講師	
	木場しのぶ	保健福祉学部保健福祉学科看護学コース			講師	
	山田裕紀	保健福祉学部保健福祉学科看護学コース			助教	
	澤岡美咲	保健福祉学部保健福祉学科看護学コース			助教	
	山中道代	保健福祉学部保健福祉学科看護学コース			教授	
	渡辺陽子	保健福祉学部保健福祉学科看護学コース			准教授	
4. 開講期間 (曜日)	令和7年8月7日 (木) ～ 令和7年8月7日 (木)					
開講時間	9時20分 ～12時30分 (180分)					
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
5. 募集定員 (受入学年)	100人 (受入学年:1～3年生) ※定員超過の場合は、高校3年生を優先します。					
6. 科目内容・ 授業計画	「急性期」は、患者の容態が刻々と変化するので、こまめに観察を行い、新しい情報を把握して、起こりうるリスクを考えながら、回復を促進させていく 看護を実践します。 手術を受ける患者の看護では、正常な経過について正しい知識を持ち、疾患や術式、検査データから患者に起こりうるリスクを予測します。そして、観察・アセスメントを行い、合併症の予防や異常の早期発見に努めます。さらに、患者の不安な気持ちを汲み取り少しでも解消できて元の生活に戻れるように援助します。 本講座では、急性期看護の特徴を理解し、手術を受ける患者の看護をグループワークと演習を通して学修します。					
	時間		内容			
	09:20～09:30 (10分)		オリエンテーション			
	09:30～10:10 (40分)		グループワーク：急性期看護ってどんな看護？			
	10:10～10:50 (40分)		講義：手術を受けると身体はどのように変化するか			
	10:50～11:00 (10分)		休憩・移動			
	11:00～12:10 (70分)		演習			
	12:10～12:30 (20分)		まとめ、アンケート記入			
	7. 受講料	無料				
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 あり・ない	① 最少開講人数 (30人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日：6月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など ・実習室で演習も行いますので、対面のみの実施とします。 ・動きやすい服装で参加してください。 ・同日午後に開講する同科目名の講座と講義内容は同じです。					
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。